

第4次国有林野施業実施計画書

第2次変更計画書

(変更部分のみ)

(中越森林計画区)

計画期間
自 平成25年4月1日
至 平成30年3月31日

関東森林管理局

中越森林計画区の第4次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項の規定に基づき変更するものである。

地球温暖化防止のため、将来にわたり森林の二酸化炭素吸収量を確保する観点から、主伐・再造林を追加したことに伴い伐採立木材積及び更新面積を変更する。

なお、本変更計画は、平成27年4月1日から適用する。

【変更項目】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積ha、伐期齢 年)

施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
スギ長伐期	432.06	伐採面積の縮小、モザイク的配置	100
スギ分散伐区	1,569.92	〃	60
カラマツ長伐期	75.46	〃	80
カラマツ分散伐区	303.92	〃	55
スギ複層林	1,406.73	水源涵養機能に配慮した非皆伐	60～120
ぼう芽分散伐区	328.16	伐採面積の縮小、モザイク的配置	25
天然林漸伐分散伐区	5,511.49	伐採面積の縮小、モザイク的配置、伐採率の縮小	120
択伐	15,040.58	(注) 1による。	回帰年は定めない
その他	203.00	(注) 2による。	定めない
合計	24,871.32		

(注) 1 択伐施業群の伐採は森林の管理経営の指針で定める伐期齢以上とし、水源涵養機能の発揮に配慮しつつ隣接林分の主伐、間伐時に併せるなど適時に行うものとする。

2 保護樹帯の伐採は、保護樹帯設定基準によるものとする。

3 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養^{かん}タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積
スギ長伐期	22
スギ分散伐区	131
カラマツ長伐期	5
カラマツ分散伐区	28
スギ複層林	117
ぼう芽分散伐区	66
天然林漸伐分散伐区	230
択伐	150
その他	20
合計	769

(注) 契約に基づいて主伐を実施する分収林については、水源涵養^{かん}機能の発揮に支障がない限り上限面積に含めないことができるものとする。

(4) 伐採総量

(単位：材積^m)

区 分		林 地					林 地 以 外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
自然維持タイプ		—	229 (7.91)	229				
森林空間利用タイプ		873	7,763 (121.66)	8,636				
水 源 かん 涵 養 タ イ プ	スギ長伐期	—	2,042	2,042				
	スギ分散伐区	25,356	15,413	40,769				
	カラマツ分散伐区	12,748	1,592	14,340				
	スギ複層林	4,569	18,972	23,541				
	ぼう芽分散伐区	601	—	601				
	天然林漸伐分散伐区	897	355	1,252				
	択伐	95	49	144				
計		44,266	38,423 (532.73)	82,689				
合 計		45,139	46,415 (662.30)	91,554	9,000	100,554	—	100,554
年 平 均		12,529	9,283 (132.46)	21,812	4,540	14,598	—	26,352

(注1) () は、間伐面積(ha)である。

(注2) 年平均欄は、従前の年平均に計画変更による伐採量の増減を残期間(年数)で除したものを加えて算出している。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：材積 m^3)

市 町 村 名	林 地				林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量		
長 岡 市	—	—	—			
三 条 市	6,643	12,577	19,220			
加 茂 市	—	—	—			
十 日 町 市	827	1,769	2,596			
魚 沼 市	—	3,883	3,883			
南 魚 沼 市	5,324	4,772	10,096			
湯 沢 町	32,345	19,940	52,285			
津 南 町	—	3,474	3,474			
合 計	45,139	46,415	91,554			

(注) 市町村内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 ^{かん} タイプ°	合 計
人工 造林	単 層 林 造 成	—	—	1.87	—	113.10	114.97
	複 層 林 造 成	—	—	4.48	—	7.79	12.27
	計	—	—	6.35	—	120.89	127.24
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	6.00	—	14.54	20.54
	ぼ う 芽	—	—	—	—	29.73	29.73
	計	—	—	6.00	—	44.27	50.27
合 計		—	—	12.35	—	165.16	177.51

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 ^{かん} タイプ°	合 計
保 育	下 刈	—	—	16.07	—	394.65	410.72
	つ る 切	—	—	0.92	—	29.85	30.77
	除 伐	0.55	—	4.25	—	59.18	63.98